◆『経済倶楽部講演録』
バックナンバーのご案内

＊3月号 **藤原帰一**「トランプのアメリカ─２０１７年の国際情勢」**若田部昌澄**「トランポノミクスは世界を救うのか?」 **庄司克宏**「欧州懐疑派の台頭に揺れるＥＵの２０１７年展望」 **田中秀征**「トランプ大統領と日本」

＊2月号 **榊原英資**「２０１７年の世界と日本」 **田中明彦**「戦後日本の国際協力と日本の課題」 **嶋中雄二**「２０１７年日本経済展望」

＊1月号 **翁邦雄**「日本経済に必要な経済政策を考える」 **浜矩子**「グローバル経済の近々未来──あの角の向こう側にあるもの」 **池内恵**「混迷する中東情勢を展望する」 **山田孝男**「皇位継承と政権、報道について」

【編集後記】

都議会における豊洲問題に関する証人喚問は、豊洲移転の早期実現を主張する自民党議員と石原、浜渦両証人との波長が見事に一致する猿芝居でした。加えて東京都の豊洲市場における土壌汚染対策に関する専門家会議の平田座長は地下水が汚染されていても地上は安全だと援護射撃をしています。しかし、同じメンバーによる専門家会議は土壌汚染対策として盛り土を提案し、汚染物質が気化して上がってきても盛り土が吸収するとして盛り土を提言したのではなかったでしょうか。提言を受けて行われた盛り土が建物部分では行われていなかったこと、地下水に基準値の１００倍を超えるベンゼンが含まれていることを考えると、この気化したベンゼンが地上部分に影響を与えることは、これまでの専門家会議の議論から当然導きだされる危険です。その危険をどのような対策で除去するのか。専門家会議は都民を納得させる義務があります。

次号は、歳川隆雄氏「安倍超長期政権の行方」、熊谷亮丸氏「世界経済の潮流と日本経済の行方」、出口治明氏「歴史を考える」、酒井啓子氏「トランプ政権のアメリカと中東情勢」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録**（2017年 4 月号）

2017（平成 29）年 4 月 20 日発行

本書内容の複写・複製・転訳載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人　山縣裕一郎　　編集人　柴生田晴四

発行　東洋経済新報社

編集　一般社団法人　経済倶楽部

〒 103-8345 東京都中央区日本橋本石町 1 - 2 - 1（東洋経済ビル 9 階）

電話 03 - 3270 - 0681　　Fax 03 - 3270 - 0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ http://www.keizaiclub.or.jp

印刷・製本　東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉